

# 関東でビルメンテ強化

## 中日コプロホールディングス



首都圏でビルメンテナンス事業を強化する

## 東京の同業買収

東京都港区に本社を置く  
「運送サービス」の全株式  
を5月に取得し、完全子会  
社化した。首都圏での事業

拡大を狙う中日コプロHD  
と、後継者難の運送サービ  
スとの思惑が一致した。  
運送サービスの社長に

ビルメンテナンスや運送など総合サービス事業を手掛ける中日コプロホールディングス（HD、本社名古屋市中区千代田、本多満社長、電話052・684・5225）は関東でビルメンテナンス事業を強化する。東京都内にある同業をこのほど買収した。伸びしろの大きい首都圏で需要を取り込み、持続的な成長を狙う。

（竹田ゆい）



情報は  
名古屋デスクへ

TEL052(561)5212  
FAX052(561)5207

WEBでの  
お申し込み

中部経済

検索

部屋

セレフ

S-POINT  
<http://www.speltn.jp>

県、東京都内に拠点を構えている。今回の買収で首都圏でのビルメンテナンス需要の取り込みに力を入れるほか、ホンダロジコムと連携し運送事業の拡大にも弾

みをつけたい考え。

運送サービスの社長に就任した本多氏は、「首都圏で基盤固めを行い、グループでさらなる成長を図っていきたい」と話している。

## 環境にやさしい素材PR

名商が初の展示会、セミナーも

は、中日コプロHDの中核会社でビルメンテナンスを展開する中日コプロ（本社名古屋市）の本多誠之社長が就いた。約200人の従業員はそのまま引き継いだ。

運送サービスは1952年創業。トヨタ自動車の関連企業を主要顧客とし、清掃、設備管理、警備などのビルメンテナンスのほか、運送事業も手掛ける。年商は

約8億円。中日コプロHDは4月にも、他社から事業を譲り受け、大垣市にビルや工場の清掃などを扱う新会社を設立した。今回の買収でHD傘下の事業会社は六つとなる。

関東では現在、中日コプロの東京支店があるほか、ホンダロジコム（本社春日井市）も千葉県や神奈川県、茨城

## 20年版手帳、予約が好調

### 伊藤手帳 増税前の駆け込みか

手帳メーカーの伊藤手帳（本社名古屋市東区豊前町、伊藤亮一社長、電話052・936・2363）が手掛ける2020年版の手帳が好調だ。今月3日に予約販売を開始したが、わずか6日間で前年9月の1ヵ月分の売上高を上回った。手帳は例年、11月～12月に販売が伸びる傾向があり、9月の急増は異例。その理由は定かではないが、消費増税前の駆け込み需要が大きいもようだ。

予約販売が好調なのは、自社ブランド手帳「セパレートダイアリー」。上段にやるべき事などを記入下



イトでの9月27日から正式に販売する予定。

9月に異例の売れ行きを見せていくことについて、同社では「増税前に手帳を購入しようという心理が働くいているかも」としている。

同社は1954年の設立。小牧市に自社工場を構え、他社から生産を受託したり、自社ブランド「ユメキロック」の手帳を手掛けている。

明した。

金属加工業の豊栄工業（本社新城市）は昨年「第7回ものづくり日本大賞」を受賞した

植物原料素材の乳酸を主成分とする幼児食器「i-wan」を展示。担当者は「百貨店やホテルなど取り扱いが広がっている」と反響について語った。

名商の嶋尾正副会頭（大同特殊鋼会長）は「大量の廃プラが海洋に流出し、2050年には魚の量を超えるともいわれている。材料開発の新たなビジネスチャ